

令和7年度 インターンシップ実施プログラム

- 1 事業者名 障害者支援施設 やまばと希望寮
- 2 電話番号 0548-29-1656
- 3 メールアドレス kibouryo@yamabato gakuen.jp
- 4 担当者名 大畑 彰弘
- 5 募集人数 2名
- 6 実施期間 3月 [随時：事前にご相談ください] / [○] 3月24日(火)～26日(木)
- 7 集合場所 施設の玄関前 [住所：牧之原市坂部2151-2]
- 8 集合時間 午前9時00分

9 対象学生（例：高校生、大学生、既卒／学部・学年不問／○年生歓迎／文理不問 など）

高校生、大学生、既卒／学部・学年不問／文理不問

10 持ち物（例：筆記用具、ノート、PC [貸与／持参] など）

筆記用具、マスク、水筒、

11 服装（例：スーツ、制服、作業服 [貸与有]、動きやすい服装 など）

動きやすい服装

12 注意事項（例：守秘義務、駐車場の有無 など）

事前に守秘義務についてお伝えします。
駐車場あり。
入館時マスク着用をお願いします。
体調不良時は日時変更しますので、必ずご連絡ください。

13 当日の緊急連絡先（遅刻、欠席時など）

当該学生より、下記連絡先（担当者）までご連絡をお願いいたします。

- (1) 担当者名 板倉 仁
(2) 連絡先 0548-29-0221

14 交通手段・待遇（例：送迎有 [送迎地指定]）

基本的にはご自身、ご家族での来所をお願いします。
遠方の場合や、他事業所も合わせての送迎などの場合は、ご相談に応じます
お昼を挟む場合は、ご希望により昼食をご用意します

15 学生へのメッセージ

私たちの施設には、主に知的障害のある方々が入所し、日常生活の支援を受けながら暮らしています。ここは“働く場所”でも“通う場所”でもなく、利用者さんにとっての生活の場・住まいです。みなさんと同じ地域で暮らす仲間として、安心して毎日を過ごせるよう支援しています。障害者支援施設は、地域での生活が難しい方が、安心して長く暮らせる場所として重要な役割を担っています。ここでの経験は、福祉の専門性だけでなく、人の多様性を理解し、相手を尊重する姿勢を育ててくれます。ぜひ、利用者さんの表情や日々の変化から、支援の価値や「暮らしを支える」という仕事の意味を感じ取ってください。

16 実施プログラム内容（3日間）

（1） 1日目（例：オリエンテーション、会社説明、社内見学 など）

午前	・オリエンテーション （法人・施設紹介、施設内見学、仕事説明、感染症対策） ・担当者との面談、個人情報の取り扱いについてなど確認。
午後	・利用者への挨拶、補水・食事、入浴、口腔ケアの見学 リハビリ、レクリエーションの見学。 ・1日の振り返りと担当者面談 インターンシップ日誌記入

（2） 2日目（例：業務体験、グループワーク、社員との座談会 など）

午前	・本日の仕事の確認 ・レクリエーション、トイレ誘導の補助、歩行訓練同行。 お茶配り、利用者とのコミュニケーション
午後	・トイレの誘導手伝い、配膳手伝い、消毒手伝い ・食事介助補助、お茶配り、口腔ケア手伝い、入浴介助補助。 ・1日の振り返りと担当者面談 インターンシップ日誌記入

(3)	3日目（例：業務体験、成果発表、振り返り など）
-----	--------------------------

午前

- ・ 本日の仕事の確認
- ・ リハビリの手伝い、配膳手伝い、消毒手伝い
- ・ レクレーションの手伝い、歩行訓練同行。
- ・ お茶配り

午後

- ・ 食事介助、食事がたづけ
 - ・ リハビリの手伝い、入浴介助補助。
 - ・ 3日間の振り返り
- インターンシップ日誌記入
片付け、着替え後、関係者への挨拶とお礼

※内容がわかるように詳細にご記入ください。